

中期経営計画の概要と進捗 (2024年3月期～2026年3月期)

2024年3月期より開始した中期経営計画では、自動車の「電動化」や「軽量化」といった次世代自動車のモノづくりや、顧客の生産設備の自動化やデジタル化による生産性向上、顧客の生産現場における省エネ・脱炭素といった環境負荷低減等、顧客や社会の課題に対し、アイダの技術や製品により解決策を提供することで企業価値を高め、ステークホルダーとともに成長していくという経営方針を掲げ、①事業ポートフォリオの変革、②新たな付加価値の創出、③経営基盤の強化、④環境対策・社会貢献、⑤資本政策という5つの基本施策を展開しています。これらの施策の展開により、お客さまや社会の課題解決を進めつつ企業価値を向上させていくという好循環を生み出すことで、お客さま、従業員、協力会社、地域社会、ビジネスパートナー、株主・投資家といったステークホルダーとともに持続的な成長を実現していきます。

中期経営計画経営方針

社会課題の解決により企業価値を向上しステークホルダーとともに持続的成長を目指す

中期経営計画基本施策

事業ポートフォリオの変革

新たな付加価値の創出

経営基盤の強化

□ 人的投資 P.23-26

環境対策・社会貢献

□ P.27-31

資本政策

□ P.21-22

企業価値の向上

持続的
成長の循環

顧客や社会の課題解決

- 次世代自動車のモノづくりを支援
- お客さまの生産性向上(自動化・デジタル化)を支援
- お客さまの環境負荷軽減を支援 等

ステークホルダー に貢献

お客さま

従業員

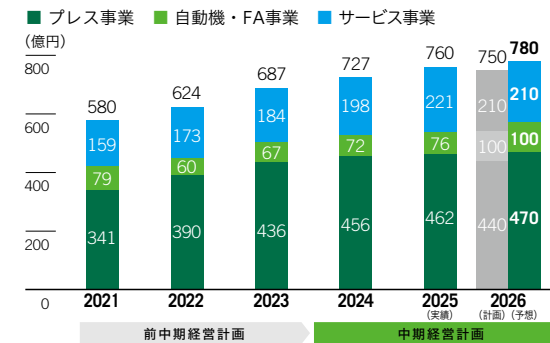
協力会社

地域社会

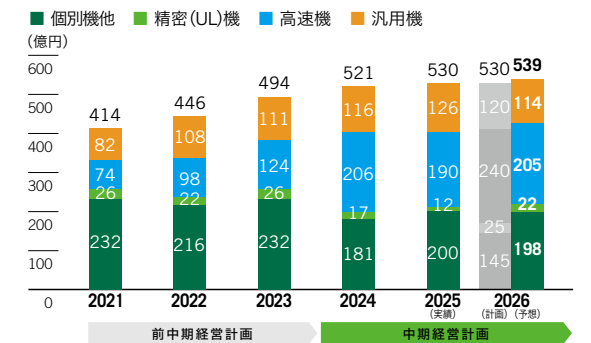
ビジネスパートナー

株主・投資家

事業区分別売上高



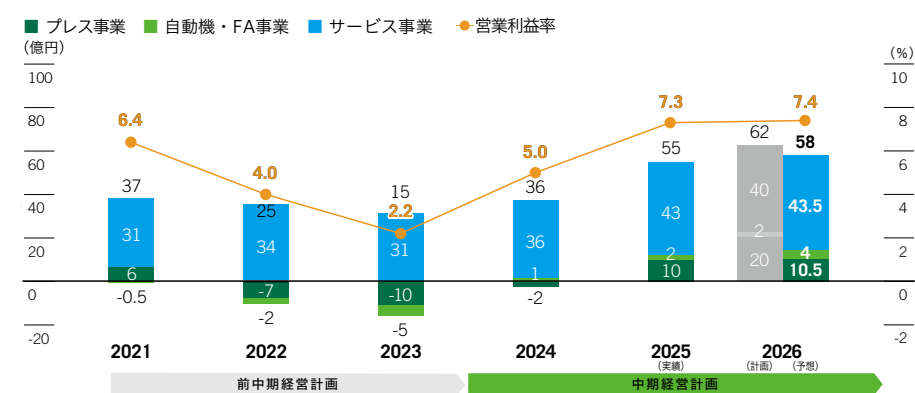
プレス機種別売上高 (付帯する自動機含む)



2025年3月期は中・大型の個別プレスやサービスの売上が堅調であったことに加え、円安効果により売上高は760億円となり、中期経営計画最終年度の売上目標750億円を前倒して達成。2026年3月期の売上目標を780億円と予想。

EV関連、環境関連等の成長製品に注力。EV需要の減速で高速機の受注が落ち込むものの、長期的にHV車や燃料電池車等を含め自動車の電動化の流れは不変であるとともに、エアコン等の自動車以外の需要も今後見込まれることから、工場レイアウト見直しや新導入設備の稼働率向上等、生産合理化への取り組みを継続しつつ、高速精密プレスの機能面でのさらなる製品差別化にも引き続き注力。

事業別営業利益



前年度の低採算の個別プレス案件が剥落したことや、原材料費や人件費増加を価格転嫁やコスト削減で吸収したことにより、プレス事業の粗利率が改善。また、粗利率の高いサービス売上の増加が粗利増に貢献し、営業利益は前年対比53.0%増加の55億円。2026年3月期の営業利益は58億円と予想。

中期経営計画基本施策「事業ポートフォリオの変革」「新たな付加価値の創出」における進捗状況 (2025年3月期)

事業ポートフォリオの変革 高付加価値・成長分野の拡大 経営資源をシフト		
プレス事業	EV関連、環境関連等の成長製品へのシフト	・成長製品の需要増に備えた生産合理化への取り組み継続 ・高速精密プレスの機能面でのさらなる製品差別化の促進 ・世界5極の生産工場で地産地消を進め、現地調達比率を高めることで競争力を強化
自動機・FA事業	生産現場の省力化とデジタル化の拡大	・プレス機械と周辺装置のパッケージ販売及び自動機や搬送装置単体での受注強化 ・自動機におけるさらなる製品差別化を促進 ・米国自動機メーカー買収により、プレス機械と自動機一体でのソリューション提供を通じて北米での販売拡大を計画
サービス事業	近代化を含めたサービスビジネスの強化	・サービス業務における高度な専門知識を持つ人材確保のため、処遇見直しや社内公募等による他部門からの配置転換を促進 ・DX・AIを活用した予防保全やプレス診断機能の充実化による潜在需要の掘り起こし
新たな付加価値の創出 アイダの技術をさらに進化(素形技術、金型・工法技術、サーボ技術、モノづくりノウハウ)		
EV向けソリューション	・業界最大エリアを誇る高精度な大型精密高速プレスによる差別化商品の販売	
エネルギー・環境向けソリューション	・燃料電池向け金属セパレーター成形専用機として大型精密プレス「BEXシリーズ」の開発・販売	
DX・AIによるソリューション	・AIによるデータ分析で金型寿命診断や故障予兆診断などを提供できる「AIDAデータアナリティクスシステムAi CARE」の販売	

既存ビジネスを成熟分野から成長分野へと移行し、事業構成と製品構成を変革。並行して将来の成長に向けた研究開発を推進。

